

大学名	部署名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを書き添えています。大学によって「(4)対象学年・学部・資格・条件」の内容に他の申請時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」 「その他」の具体的な内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的な内容	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種別	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)問い合わせ先電話番号	(12)JASSO給付型奨学金 対象校との併用可否	(13)他奨学金制度との 併用可否	
東京福祉大学	伊勢崎キャンパス 入学課	Special奨学生制度	学校出願時	特待生・成績優秀者 学費支援 入学金・授業料減免		将来社会で活躍できる優秀な人材の養成を目的とし、Special奨学生選抜の上位合格者の学生に経済支援を行う。		免除・減免	4年間で約500万円を免除。4年間の授業料・施設設備費を全額免除。 海外短期研修・留学の参加費が半額免除となります	4年間 ※進級の遅延、成績などの審査あり	①年間10名程度	地域の制限なし	入学課	0270-20-3673	併用可	併用可	
	伊勢崎キャンパス 入学課	同窓生・在学生・教職員紹介新入生対象奨学金制度	学校出願時	入学金・授業料減免		本学の同窓生(同窓会加入者)、在学生(同窓会加入者)、教職員による紹介で入学された方に入学金相当額(大学学部定額200万円)を免除します。		免除・減免	入学金相当額(大学学部定額200万円)	①1年間 ②1回限り	人数制限なし	地域の制限なし	入学課	0270-20-3673	併用可	併用可	
	伊勢崎キャンパス 入学課	学内奨学金制度	入学後	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		学業・人物ともに優秀と認められた場合、またはその他特別な事情があると認められる場合に支給される奨学金です。2年次以降、申込審査あり。該当年度の授業料の全額または半額を免除します。		免除・減免	授業料の全額または半額を免除します。	1年間	年間30名程度	地域の制限なし	入学課	0270-20-3673	併用可	併用可	
	伊勢崎キャンパス 入学課	同窓会奨学金制度	その他	2年次以降	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		本学の同窓生(同窓会加入者)のうち、学業・人物ともに優秀と認められた場合、またはその他特別な事情があると認められる場合に東京福祉大学同窓会より支給される奨学金です。2年次以降、申込審査あり。該当年度の授業料の全額または半額を免除します。		免除・減免	授業料の全額または半額を免除します。	1年間	年間50名程度	地域の制限なし	入学課	0270-20-3673	併用可	併用可
	伊勢崎キャンパス 入学課	総合型選抜特待生制度	学校出願時	特待生・成績優秀者		総合型選抜(課題発表型)および総合型選抜(活動発表型)の受験者のうち、特に優秀な成績を修めた者と本学が認めた者		免除・減免	A特待 初年度授業料全額免除(95,000円) B特待 初年度授業料半額免除(49,500円) C特待 初年度授業料4分の1免除(20,125円)	①1年間	A特待 最大4名 B特待 最大4名 C特待 最大8名	地域の制限なし	伊勢崎キャンパス 入学課	0270-20-3673	併用可	併用可	
	伊勢崎キャンパス 入学課	指定校1期入学金減免制度	学校出願時	入学金・授業料減免		全学部・全学科 本学が指定している高校からの推薦(指定校推薦)1期での全出願者対象		免除・減免	入学金のうち10万円を免除	1回限り	人数制限なし	地域の制限なし	伊勢崎キャンパス 入学課	0270-20-3673	併用可	併用可	
高崎健康福祉大学	入試広報センター	健大スカラシップ選抜の特待生制度	学校出願時	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		健大スカラシップ選抜受験者の中から優秀な成績を修めた者を選考の上、特待生を決定します。		免除・減免	SS特待卒業までの授業料100%を免除します。	4年間(実学科は6年間) ※2年次以降、毎年審査あり	27名程度	地域の制限なし	入試広報センター	027-352-1290	条件有り併用可	条件有り併用可	
	入試広報センター	一般選抜A日程・既入学者特待生選抜の特待生制度	学校出願時	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		一般選抜A日程、既入学者特待生選抜において、優秀な成績を修めた者の中から、選考の上、特待生を決定します。 既入学者特待生選抜は、「総合型選抜」、「12月総合型選抜」、「学校推薦型選抜」、「健大スカラシップ選抜(一般総合)」、「特別選抜第1期」に合格し入学手続き完了した者が対象。		免除・減免	SS特待生…授業料100%免除 S特待生…授業料50%免除 A特待生…授業料25%免除	4年間(実学科は6年間) ※2年次以降、毎年審査あり	34名程度	地域の制限なし	入試広報センター	027-352-1290	条件有り併用可	条件有り併用可	
	入試広報センター	高崎健康福祉大学奨学金	在学中	1年、2年、3年、4年、5年(実学科のみ)、6年(実学科のみ) 学費支援		・全学部全学科の全学生。 ・家庭の事情で学費の援助を要するもの。 ・入学後、経済的な理由により、学習継続の必要が生じたもの。 ・学業成績、人物ともに優秀で、他の奨学金と異なるもの。 ・大学の奨励に等しい奨励金を必要とする者(奨励金ではないもの)。 ・当該年度の特待生ではないもの。		給付奨学金	年間授業料の30%相当額	①1年間	①年間70名程度	地域の制限なし	学生課	027-352-1290	併用不可	併用可	
	入試広報センター	高崎健康福祉大学学生支援奨学金	在学中	1年、2年、3年、4年、5年(実学科のみ)、6年(実学科のみ) 学費支援		人物性が優れ、健康で学業成績などが一定の基準を満たす学生。 貸与期間4年卒業予定月(標準卒業年度)まで。 他の奨学金を利用している学生は前期申請できません。		貸与奨学金	実定率 30,000円 自宅外 35,000円	卒業年度まで	15名前後	地域の制限なし	学生課	027-352-1290	併用可	併用不可	
	入試広報センター	大規模自然災害により被災した奨学生に対する支援	学校出願時	入学金・授業料減免 その他	入学決定料・出願手数料	本学では、被災された受験生の皆様に対して、次のような支援しております。 【対象者】 ・災害により主たる家計支持者が死亡もしくは行方不明になった場合。 ・災害により主たる家計支持者が所有する自宅を被災が全壊、大規模半壊、半壊または消失した場合。 【提出書類】 上記に該当する方は、出願期間内に所定の出願書類と一緒に「被災証明書(写)」またはこれに代わる証明書(写)を提出してください。		免除・減免	①急選抜区分ごとの確定料 ②入学金…250,000円	①各選抜区分ごと ②1回限り	①2名人数制限なし	地域の制限なし	入試広報センター	027-352-1290	併用可	併用可	
	入試広報センター	兄弟姉妹支援制度	学校出願時	入学金・授業料減免 その他	入学決定料・出願手数料	①入学決定料・出願手数料全額免除 【兄弟姉妹に本学の同窓生・大学院及び在学生を持つ受験生(令和6年度入試全区対象)】 ②入学金全額免除 【兄弟姉妹に本学の同窓生・大学院及び在学生を持つ入学者(令和6年4月 入学者対象)】 ③授業料半額免除 【兄弟姉妹に本学の在学生をもつ入学者(令和6年4月 入学者対象)】 【注】本支援制度と他の奨励制度(特待生制度など)の両方が免除対象となった場合、年間において免除率の高いどちらか一方のみが適用となります。 ○入学決定料・出願手数料について ・兄弟姉妹が同じ年度に本学を受験する場合は入学決定料免除の対象となります。 ・兄弟姉妹が同じ年度に本学へ入学する場合は、1名のみ免除の対象となります。 ○入学金について ・入学申請した場合は本支援制度自体が対象外となります。入学金は免除されません。 ・高崎健康福祉大学高崎高等学校、高崎健康福祉大学附属幼稚園に兄弟姉妹が在学している場合は、免除の対象となります。 ・兄弟姉妹が同じ年度に本学へ入学する場合は、1名のみ免除の対象となります。 ○授業料について ・兄弟姉妹が卒業するまでの期間において免除します。(入学前と入れ替わりで在学生が卒業する場合は対象となります。また、兄弟姉妹が入学する時点で免除の対象外となります。) ・兄弟姉妹が同じ年度に本学へ入学する場合は、1名のみ免除の対象となります。 ・兄弟姉妹がすでに本学を卒業している場合や、高崎健康福祉大学大学院、高崎健康福祉大学高崎高等学校、高崎健康福祉大学附属幼稚園に兄弟姉妹が在学している場合は、授業料免除の対象となります。		免除・減免	①入学決定料・出願手数料の免除(令和年度 入学選抜全区分対象) ②入学金…250,000円 ③全学科ごとの授業料から半額免除(兄弟姉妹が卒業するまでの期間において免除)	①各選抜区分ごと ②兄弟姉妹が卒業するまでの期間	人数制限なし	地域の制限なし	入試広報センター	027-352-1290	併用可	併用可	
	入試広報センター	地域特選抜の特待生制度	学校出願時	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		地域特選抜受験者の中から優秀な成績を修めた者を選考の上、特待生を決定します。		免除・減免	①入学金25万円を免除 ②授業料の50%を免除	①入学時 ②6年間 ※2年次以降、毎年審査あり	5名	地域の制限なし	入試広報センター	027-352-1290	条件有り併用可	条件有り併用可	
	高崎商科大学	教務課	ワーク・スタディ奨学金	在学中	1年生~4年生	用途を定めない経済的支援	1年~4年生の全学生対象 ①学業及び人物が優秀なものに限らず、やむを得ない事由により経済的支援が必要になった者。 ②学業継続に強い意志があると認められる者。		給付奨学金	①月額3万円以内	①1年間 ②原則毎月1月に次年度の履修生募集を行い、履修を希望する場合ごとくに申請を行う	①各学年3名以内	地域の制限なし	教務課	027-347-3359	併用可	併用可
群馬社会福祉大学	入試広報センター	特待制度	入学後	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		全学部全学科 1年生は、入学試験のうちスカラシップ入試の上位合格者の中から選抜 2年生以上は、前年度の成績優秀者のうち上位10名		免除・減免	授業料の全額免除、半額免除、四分の一免除の三種種がある。	1年間	各学部の上位10名	地域の制限なし	学生課、総務課	027-253-0294	併用可	併用可	
	入試広報センター	健島・伊勢崎出身者奨学金制度	学校出願時	入学金・授業料減免		全学部全学科 健島県民法及び伊勢崎県特別措置法に定める地域に居住している者またはその他の高等学校や中等教育学校の出身者		免除・減免	入学金全額免除	入学時	対象者すべて	地域の制限なし	入試広報センター-総務課	027-253-0294	併用可	併用可	
	入試広報センター	同窓生・女子卒業奨学金制度	学校出願時	その他	入学金免除	全学部1年生対象 父兄・兄弟姉妹が本学部の卒業生または在学生(姉妹制-群馬社会福祉専門学校)の各種通信課程を除く		免除・減免	入学金30万円(実学) 入学金15万円(短期大学部)	入学時	対象者すべて	地域の制限なし	入試広報センター-総務課	027-253-0294	併用可	併用可	
	入試広報センター	同時入学対象奨学金制度	学校出願時	その他	入学金免除	全学部1年生対象 男子・別学年の兄弟姉妹等の同時入学者のうち入学金の低い額を免除(幼稚園-群馬社会福祉専門学校)の各種通信課程を除く		免除・減免	入学金30万円(実学) 入学金15万円(短期大学部)	入学時	対象者すべて	地域の制限なし	入試広報センター-総務課	027-253-0294	併用可	併用可	
群馬バス大学	入試広報課	特待生奨学金	学校出願時	特待生・成績優秀者 学費支援		特待生選抜について 対象者:一般選抜(前期)受験者のうち、特待生選抜希望者 特待生とは一般選抜(前期)の第一志望学科合格者のうち、成績優秀で経済的理由により修学困難な状況に対して、学費の一部を給付(免除)することにより、学習に集中しやすくなる。本学の教育・研究活動や学生生活の活性化に貢献できる学生です。 ※経済的理由については、収入基準がありますが、選抜決定後に主たる家計支持者一人の収入状況を示していただきます。本学が定める収入基準を超過している場合は、不採用となる場合があります。 ※一般選抜(前期)以前の選抜区分で合格し、入学手続きを完了した方が受験することもできます。 ・合格者に案内する専用のWeb出願ページから出願してください。 ・受験の際の入学金は特待生制度で不要です。 ・特待生選抜で不採用でも、保持している入学の権利は変わりません。		免除・減免	特待生5 最大4年間の授業料等全額免除 特待生A 最大4年間の授業料等後期分全額免除 特待生B 入学年度の授業料等後期分全額免除 ※特待生5および特待生Aは、進級時、継続可否の審査があります。	特待生5:A・最大4年間 特待生B:1年次限り	入学定員(300名)の10%前後	地域の制限なし	入試広報課	027-365-3370	併用可	条件有り併用可	
	入試広報課	神戸(かんべ)奨学金	在学中	2年生~4年生	特待生・成績優秀者 学費支援	「資格」 本学に在籍する2~4学年。 「条件」 高いがあり、学業成績が優秀であるに限らず、経済的理由により修学が困難な学生。		免除・減免	神戸(かんべ)奨学金の給付額は一人あたり年間300,000円とし、本学に給付すべき後期授業料のうちこれを免除することにより、給付したものとします。	当該年度限り	各学科2~4年生において、それぞれ原則1名以内	地域の制限なし	学生支援センター	027-368-0421	併用可	併用可	
	入試広報課	兄弟姉妹奨学金	在学中	1年生	学費支援	「資格」 本学を卒業した者を含め、2人以上の兄弟姉妹が学部・在籍する1年生。 または、同時に兄弟姉妹が本学の学部・に入学した者。		免除・減免	兄弟姉妹奨学金は一人あたり100,000円とし、1年次の後期授業料のうちこれを免除することにより、給付したものとします。(同時に兄弟姉妹が本学の学部・に入学した場合は、当該給付額を入学した人数で等分して給付します。)	1年次のみ1回限り	人数制限なし	地域の制限なし	学生支援センター	027-368-0421	併用可	併用可	
桐生大学	入試広報課	同窓生等入学金等減免規程	入学後	入学金・授業料減免		本人または保護者が、学部の設置する学校の同窓生(卒業生)		免除・減免	入学金の半額を免除	入学時	申請者数に応じて	地域の制限なし	教務・学生課学生課	0277-76-2400	併用可	併用可	
	入試広報課	兄弟姉妹授業料等減免規程	在学中	2~4年生	入学金・授業料減免	前一年度に兄弟姉妹が在籍している。		免除・減免	兄弟の授業料の1/4を免除	兄弟が在籍している期間	申請者数に応じて	地域の制限なし	教務・学生課学生課	0277-76-2400	併用可	併用可	
青英大学	学生支援課	特別奨学金	学校出願時	入学金・授業料減免		全学部		免除・減免	兄弟の授業料の1/4を免除			地域の制限なし	入試広報課	027-329-8151	併用可	併用可	
	学生支援課	奨学金(成績優秀)	在学中	特待生・成績優秀者		各学期ごとの成績に基づき選考		給付奨学金	各学期に納める授業料の2分の1の額			地域の制限なし	教務課	027-329-8131	併用可	併用可	
	学生支援課	修学支援のための授業料等減免	入学後	入学金・授業料減免		全学部・全学科 高等教養学支援制度に基づく授業料等減免規程の対象とならない者 過去に授業料減免を受けたことがある者		免除・減免	大学区分による金額			地域の制限なし	学生支援課・管理課	027-329-8141-027-329-8121	併用不可	併用可	

大学名	部署名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを表しています。大学によって「(4)対象学年・学部・資格・条件」の内容に他の申請時期を載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」 「その他」の具体的な内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的な内容	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種別	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)問い合わせ先電話番号	(12)JASSO給付型奨学金 対象校との併用可否	(13)他奨学金制度との 併用可否	
新潟薬科大学	入試課	入学試験時に行う特待生	学校出願時	特待生・成績優秀者 学費支援 入学金・授業料減免			【一般選抜個別方式1期】の受験者で成績上位の合格者 【薬学部】 S特待生：成績上位1位 A特待生：成績上位2～4位 B特待生：成績上位5～10位 【応用生命科学部】 S特待生 応用生命科学科、生命産業ビジネス学科：成績上位1位の者 A特待生 応用生命科学科：成績上位2～4位 生命産業ビジネス学科：成績上位1位 B特待生 応用生命科学科：成績上位5～10位 生命産業ビジネス学科：成績上位3～4位 【医療技術学部】 S特待生：成績上位1位 A特待生：成績上位2～3位 B特待生：成績上位4～5位 【看護学部】 S特待生：成績上位1位 A特待生：成績上位2～3位 B特待生：成績上位4～5位 ●専題の入試及び特別選抜入試(学士)に合格し入学手続を完了した者は、一般選抜個別方式1期を利用した特待生試験を受験できる(規定外不要)。	免除・減免	【薬学部】 【応用生命科学部】 【医療技術学部】 【看護学部】			事務部入試課		併用可	条件有りで使用可		
	入試課	新潟薬科大学卒業成績優秀者奨学金	入学後	特待生・成績優秀者 用途未定(主に)経済的支援			【薬学部 2～4年次各学年】 成績上位10名 【応用生命科学部 2～4年次各学年】 応用生命科学科：成績上位3名 生命産業ビジネス学科：成績上位3名 【医療技術学部 2～4年次各学年】 成績上位3名 【看護学部 2～4年次各学年】 成績上位3名	給付奨学金	300,000円(年度1回の給付)			事務部学生支援課		併用可	併用可		
	入試課	新潟薬科大学卒業生女子学生学費減免	入学後	学費支援 入学金・授業料減免 用途未定(主に)経済的支援			入学者で、次のいずれかに該当する方 (1) 本学の各学部の卒業生(在学中)である方 (2) 本学の各学部の卒業生又は在校生の兄弟姉妹(血縁に限る。)である方	免除・減免	入学金の全額(30万円)を免除	①1年間 ②1回限り			事務部学生支援課		併用可	条件有りで使用可	
	入試課	新潟薬科大学学生給付金減免	随時	特待生・成績優秀者 学費支援 入学金・授業料減免 被災者資金支援			対象学部：全学部 資格： 入学金の免除：入学前1年以内において、天災地災により被災し、入学金の納付が困難であると認められる場合等 授業料減免 ①入学後の家計急変により、授業料等の納付が困難であり、かつ、学業成績が優良であると認められる場合 ②天災地災その他特別の事由により授業料の納付が困難であると認められる場合	免除・減免	入学金：全額免除 授業料：当該年度の授業料全額又は半額					併用可	併用可		
	入試課	新潟薬科大学私立費外国入国学生学費減免	入学手続時	特待生・成績優秀者 学費支援 入学金・授業料減免			私費留学生で学業、人物ともに優れ、勉学、研究を続けていこうと経済的に困難が必要と認められる方	免除・減免	入学金、授業料及び施設設備資金の一部又は全額					併用不可	条件有りで使用可		
新潟工科大学	学務課	推薦特待生	学校出願時	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免			・出願資格 次のいずれかに該当し、推薦特待生を希望する者 (1)総合型選抜A-B日程の合格者 (2)学校推薦型選抜日程の合格者 ・選抜基準 Hope70：面接(100点)・推薦特待生選抜試験(100点)の得点率80%(140点)以上 Hope30：面接(100点)・推薦特待生選抜試験(100点)の得点率70%(140点)以上	免除・減免	Hope70：正課授業料から700,000円免除 Hope30：正課授業料から300,000円免除	最長4年間(3、4年次選抜時に継続審査あり)	Hope70：38人 Hope30：15人		入試広報課	0120-8188-40	併用可	併用可	
	学務課	入学金免除(専願割引・家族割引)	その他	①-②出願時及び入学手続時に必要な手続きはありませ ③入学後に申請方法をご案内します			①総合型選抜(専願型)の全試験区分の合格者 ②学校推薦型選抜(指定校制)の全試験区分の合格者 ③卒業生又はその直系血縁者(在学中)又は兄弟姉妹(在学中)	免除・減免	①入学金(10万円)を免除 ②入学金(20万円)を免除 ③入学金(20万円)を免除※入学後に返金します	入学時のみ	人数制限なし		入試広報課	0120-8188-40	併用可		
	学務課	一般特待生	学校出願時	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免			・出願資格 次のいずれかに該当する者 (1)総合型選抜A-B日程、学校推薦型選抜A-B日程の合格者のうち、一般特待生を希望する者。 ※合格を察したまま一般選抜や共通テスト利用選抜を受験して、一般特待生にチャレンジできます。 (2)一般選抜(8科目・2科目)又は推薦型選抜A-B日程の合格者 ・選抜基準 HopeFull：正課授業料から全額免除 Hope70：正課授業料から700,000円免除	免除・減免	HopeFull：正課授業料から全額免除 Hope70：正課授業料から700,000円免除	最長4年間(3、4年次選抜時に継続審査あり)	HopeFull：4人 Hope70：8人		入試広報課	0120-8188-40	併用可	併用可	
	学務課	緊急(給付・貸与)奨学金	随時	学費支援			家計が急変し、就学継続が困難になった学生(在籍期間中1～2回まで)	給付奨学金 貸与奨学金	年間学費を上限とする					事務部学生支援課	0120-8188-40	併用可	併用可
	学務課	新潟工科大学高学文法奨学金[未来応援プログラム]	その他	その他			対象者：学部及び大学院の在学学生 ※学部1年次は総合型選抜の企業未来応援型奨学金のみが対象	給付奨学金	月額5万円(年間60万円) ※学部1年次は年間30万円の給付	1年間(毎年度申請可、継続採用あり)	55人程度		学務課	0257-22-8101	併用可	併用可	
	学務課	奨学生10	学校出願時	研究費支援 その他			総合型選抜(専願型女子特別) (研究費・選抜研究探究型)の合格者(入学者) 学校推薦型選抜(指定校制A日程)の新潟県外高校出身者(新潟県内在住者を除く。)	給付奨学金	研究活動費または生活費(年間10万円×4年間)を給付	4年間		人数制限なし		入試広報課	0120-8188-40	併用可	併用可
	長岡大学	入試課	大学入学生共通テスト利用型特待生制度	学校出願時	特待生・成績優秀者 その他			本学の大学入学生共通テスト利用選抜1期において2教科科目の合計点が下記を満了した方 対象：経済経営学科 ①特待生A制度対象者 本学の大学入学生共通テスト利用選抜入試において、2教科科目合計点数が170点以上の者 ②特待生B制度対象者 本学の大学入学生共通テスト利用選抜入試において、2教科科目合計点数が150点以上の者 ※各科目100点、合計200点満点とする。 ・選抜は近代以降の文章110点を100点に圧縮する。 ・英語はリスニングを含み、200点を100点に圧縮する。	免除・減免	(1)特待生A制度対象者 4年間の授業料・施設費の全額を免除。 (2)特待生B制度対象者 本学の大学入学生共通テスト利用選抜入試において、4年間の授業料・施設費の半額を免除。 ※入学金とその他特別給付金の納入は必要	(1)、(2)共に4年間	①5名		入試課	0120-248-556	併用可	併用不可
入試課		長岡大学米百俵奨学金	その他	出願時および入学後毎月6月に申請			対象：経済経営学科 以下の①から④の条件を全て満たす者。 (1) 本学が実施する入学者選抜の合格者 (2) 日本国籍を有する者(ただし、永住者、定住者、日本人(在住者)の配偶者・子) (3) 家族等 ① 家族等本人および家族等支拂者の世帯の世帯の収入、所得及び基礎的所得未満であること。 給付対象者(専業主婦を含む)のみが対象。所得金額300万円 給付対象以外の方のみが対象。所得金額300万円 ② 収入がある世帯の世帯収入、所得を合算して360万円 (給付対象者以外の方の世帯収入は300万円を超えないこと) (4) ①大学年次は専攻科卒業後、進学する専攻科の卒業生であること ※入学後に必要資格に該当した場合は毎年7月に申請することができる。	免除・減免	授業料の3分の1(4年間採用された場合、最大6万円)を支給(支給)					入試課・学生課	0120-248-556	併用不可	併用不可
新潟医療福祉大学	学務部学生課	新潟医療福祉大学 特待生制度	学校出願時	特待生・成績優秀者			【A特待生】30名程度 ● 総得点率が70%以上の者で、以下のいずれかの条件を満たす者 1. 入学金全額において、申請額150万円以内 2. 各学部の得点上位者で、各学部の入学生員数に1割以上採用人数(1名～4名程度)に該当する者。ただし、各学部の採用人数に1割以上の条件に1割採用された対象者を含む 【B特待生】10名程度 ● 対象者全体において、A特待生を除く得点上位者の者	免除・減免	A特待生 最大4年間の授業料を全額免除 B特待生 1年次の授業料を全額免除			A特待生 最大4年間の授業料を全額免除 B特待生 1年次の授業料を全額免除	特待生 30名程度 B特待生 40名程度		入試事務室	併用可	併用可
	学務部学生課	新潟医療福祉大学 奨学金制度	在学中	学費支援			【出願資格】 経済的理由により解学が困難である学生(1年次～4年次) 【採用人数】 30名(毎年審査のうえ、決定) 【審査方法】 書類審査及び面接	給付奨学金	(年間)2万円		一括支給	30名		学生課	併用可	併用可	
	学務部学生課	新潟医療福祉大学 学費助成奨学金制度	在学中	学費支援			【出願資格】 経済的理由により解学が困難である学生(1年次～4年次) 【採用人数】 50名以上(毎年審査のうえ、決定) 【審査方法】 書類審査及び面接	給付奨学金	(年間)各自が利用している教育ローンの利率相当額 ※随時返済300万円を上限。年利は日本学生支援機構(第二奨学金)の当該年度月の基本月利(年固定方式)に引き上げ、2.5%を下回る場合は、2.5%とみなす(2)を乗じた金利を上限として計算	※期ごとに年2回支給		最大50名		学生課	併用可	併用可	
新潟食料農業大学	入試広報部 入試課	新潟食料農業大学 特待生制度	学校出願時	特待生・成績優秀者 学費支援 入学金・授業料減免			「一般選抜(前期日程)」および「総合型・学校推薦型選抜後等合格者特待生選抜試験」の受験者	免除・減免	入学金を含む1年次の学費全額(150万円)を免除	1年間		得点上位10名程度	入試課	0254-28-9840	併用可	併用可	
	入試広報部 入試課	新潟食料農業大学 地域特待生制度	学校出願時	特待生・成績優秀者 学費支援 入学金・授業料減免			「総合型選抜 地域選抜型(前期日程・後期日程)」の受験者	免除・減免	入学金を含む1年次の学費全額(150万円)を免除	1年間		地域選抜型(前期日程・後期日程)を併せた合格者のうち、得点上位最大16名	新潟県	入試課	0254-28-9840	併用可	併用可
	入試広報部 入試課	新潟食料農業大学 スポーツ特待生制度	学校出願時	特待生・成績優秀者 学費支援 入学金・授業料減免			「総合型選抜 スポーツ型(全日程)」において、出願資格の4競技・種目を問わずスポーツの経験があり、本学入学後、「自給量競技部」に所属し選手としての活動に専念し、その競技に取り組み意欲のある者。なお出願時、合格した上で、心身ともに健康で4年間継続的に活動できる能力が十分に高い意志のある者	免除・減免	【スポーツA特待生】年間約100万円を最大4年間免除 【スポーツB特待生】年間約50万円を最大4年間免除 【スポーツC特待生】年間約20万円を最大4年間免除 ※【スポーツA特待生】および【スポーツB特待生】は2年目以降の継続には、本学が定める継続審査を通過する必要がある。			【スポーツA特待生】最大4年間(継続審査あり) 【スポーツB特待生】最大4年間(継続審査あり) 【スポーツC特待生】最大4年間(継続審査あり) ※所属状況等に応じて最大30名程度		入試課	0254-28-9840	併用可	併用可
長岡医療大学	教務・学生課	長岡医療福祉大学の奨学金	在学中	学費支援			1年生～4年生の看護学部学生対象 卒業し、看護師資格取得後、グループの施設に継続勤務する予定の者	貸与奨学金	月額4万円を限度とする。 卒業後、グループの施設に4年以上勤務した場合は返還免除。	正規の就業期間		30名程度	教務・学生課	0258-46-6666	併用可	条件有りで使用可	
	教務・学生課	特待生	その他	一般選抜1期試験受験者を対象として大学で優秀者。			①特待生A 入試成績が得点上位の者 ②特待生B 入試成績が特待生Bにおいて上位の者	免除・減免	①年間授業料の全額 ②年間授業料の半額	標準修業年限(1年ごとに審査あり)		①2名 ②6名以内	入試・広報課	0258-46-6666	併用可	併用可	
	教務・学生課	入学金サポート	入学手続時	入学金・授業料減免			①本学グループの卒業生又は在学生の2親等以内の者が入学する場合 ②大学が定める住所に在住又は出身高等学校の所在地がある場合	免除・減免	入学金の全額	1回限り		人数制限なし	入試・広報課	0258-46-6666	併用可	併用可	

大学名	部署名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なもののみを挙げています。大学によって「(3)対象学年・学部・資格・条件」の内容に他の申請時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」 「その他」の具体的な内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的な内容	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種別	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)問い合わせ先電話番号	(12)JASSO給付型奨学金 対象校との併用可否	(13)他奨学金制度との 併用可否		
同志専門職大学	学務部学務課	資格奨学生制度	入学後		学費支援 入学金・授業料減免 資格取得支援制度		入学前資格取得者対象 入学前に大学が指定した資格及び検定を合格することにより、入学金もしくは授業料を減免する制度。	免除・減免	1年次の入学金を毎科目もしくは1年次授業料相当額もしくは1年次授業料相当額の半額 ※取得した資格および検定により異なる	1年間	人数制限なし	地域の制限なし	学務部学務課	025-240-8118	併用可	条件有りで使用可		
	学務部学務課	特待生制度	学校出願時		特待生・成績優秀者 学費支援 入学金・授業料減免		「一般選抜」および「特待生選抜」受検者 ①一般選抜と共通で採られる科目試験において高得点を収めた者 ②A特待生…期待得点が70%以上の者で、各学部における得点上位の者 ③B特待生…対象者候補において、A特待生を採り各学部得点上位の者	免除・減免	①1年次の授業料全額を免除 ②1年次の授業料半額を免除 ※入学金、施設・設備費、実習費を除く	1年間	①A特待生 各学部1～2名 ②B特待生 各学部2～4名	地域の制限なし	入試広報部	025-250-0203	併用可	条件有りで使用可		
	学務部学務課	給付奨学金制度	入学手続時		学費支援 入学金・授業料減免		全学部入学決定者対象 ①大学の入学試験に合格し、入学を確約する者。 ②高等中学校の学習において、全体の学習成績の状況(評定平均値)が4.0以上の者。 ※卒業見込の者は最終学年1学期または前期、既卒者は最終学年2学期または後期までの成績とする。 ※在学中の学業成績及び出席状況が不良となった場合、奨学金の給付を停止または返還させる場合がある。	免除・減免	4年間の授業料全額を免除 ※入学金、施設・設備費、実習費を除く	4年間	各学部若干名	地域の制限なし	学務部学務課	025-240-8118	併用可	条件有りで使用可		
	学務部学務課	進級特待生制度	在学中		特待生・成績優秀者 学費支援 入学金・授業料減免		2年～4年生の進級学生対象 在籍する学部、学年内で前年度の専年度GPAが1期以上にある者	免除・減免	①A奨学生 250,000円 ②B奨学生 70,000円	1年間	①A奨学生 各学部1～3名 ②B奨学生 各学部2～5名	地域の制限なし	学務部学務課	025-240-8118	併用可	条件有りで使用可		
専修山大学	専修山大学学修支援室	専修山大学専修生奨励奨励制度	その他	当年度成績優秀者に年度枠外りに奨励金を を授与する。	特待生・成績優秀者		①対象学年 1年～3年生の学生 ②成績要件 GPA3.0以上、かつ各学年上位1名	その他	①年間10万円		①年度末に授与	①年間1年生から3年生の各学年1名、計3名	地域の制限なし	学修支援室	0556-62-0107(代表)	併用可	併用可	
	専修山大学学修支援室	専修山学園奨励特待生制度	学校出願時		特待生・成績優秀者		学校推薦型選抜の指定校推薦入学試験により選考し採用	免除・減免	①1種は授業料20万減額 ②2種は授業料10万減額		①1年間 ②成績1種は、学年における成績の平均が80点以上の者、2種は、学年における成績の平均が80点以上の者により継続可	①年間若干名	地域の制限なし	入試事務室及び学修支援室	0556-62-0107(代表)	併用可	併用可	
	専修山大学学修支援室	専修山学園特待生制度	学校出願時		特待生・成績優秀者		一般選抜の一般入学試験AIにより選考し採用	免除・減免	①A種に該当した者は、奨学金全額免除 ②B種に採用した者は、授業料半額免除。		①1年間 ②成績A種は、学年における成績の平均が80点以上の者、B種は、学年における成績の平均が80点以上の者により継続可	①年間若干名	地域の制限なし	入試事務室及び学修支援室	0556-62-0107(代表)	併用可	併用可	
	専修山大学学修支援室	専修山大学児童養護施設等減免制度	学校出願時		その他	授業料以外の学納金(施設拡充費)を減免	①児童養護施設に入学している者、または退所して2年以内の者 ②小規模認定児童養護事業施設(ファミリーホーム)に入学している者、または退所して2年以内の者 ③養育施設等への委託措置を受けている者、または委託措置が解除されて2年以内の者	免除・減免	①施設拡充費100,000円を減免	①4年間		①年間若干名	地域の制限なし	学修支援室	0556-62-0107(代表)	併用可	併用可	
	専修山大学学修支援室	専修山大学兄弟姉妹同時在学者減免制度	学校出願時		その他	親子・兄弟姉妹が同年度に本学に在学する場合から入学する者全員の学納金(施設拡充費)100,000円を減免	①兄弟姉妹が同年度に本学に在学する場合から入学する者全員の学納金(施設拡充費)100,000円を減免 ②入学時が前年度以上の成績となる学生のみ ③継続的な単位を前年度までに修得している者	免除・減免	①学納金(施設拡充費)100,000円を減免		①同時に在籍している期間	①年間若干名	地域の制限なし	学修支援室	0556-62-0107(代表)	併用可	併用可	
	専修山大学学修支援室	専修山学園奨励奨励制度	入学後		研究費支援 学費支援		学業成績、人物共に優秀でかつ経済的理由により修学が困難な学生	給付奨学金	62,500円を年2回給付、合計125,000円		①1年間、成績により継続可能。	①年間6名	地域の制限なし	学修支援室	0556-62-0107	併用可	併用可	
	専修山大学学修支援室	専修山学園ヤングケアラー奨励奨励制度	入学後		研究費支援 学費支援		学業成績、人物共に優秀なヤングケアラーに該当する学生	給付奨学金	①年間100,000円		①1年間、成績により継続可能。	①年間若干名	地域の制限なし	学修支援室	0556-62-0107(代表)	併用可	併用可	
山梨学院大学	入試センター	エクセレント奨学金制度	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		全学生を対象に、学業・資格取得・文化芸術活動・社会貢献活動などの分野で優れた成果を上げ、他の学生の模範となる学生に対して奨学金を支給する本学独自の制度です。前10月募集、選考範囲はありません。	給付奨学金	A種 30万円 / B種 15万円				地域の制限なし	学生センター	055-224-1240	併用可	併用可	
	入試センター	スカラシップ入試制度	入学手続時		特待生・成績優秀者		特に学力優秀な学生を選抜する入試制度。合格すると、入学金および授業料が50%、25%免除されます。大学入学共通テストの教科・科目の成績によって選考します。	免除・減免	入学金および授業料の50%、25%免除		最大4年間		地域の制限なし	入試センター	055-224-1234	併用可	併用可	
	入試センター	国際バハリアーツ学部の入学選抜試験制度	学校出願時		特待生・成績優秀者		国際バハリアーツ学部の入学選抜試験において特に優秀と認められた学生に対し、入学金、授業料及び教育充実費を免除する。	免除・減免	1種 全額免除 / 2種 3/4免除 / 3種 半額免除 / 4種 1/4免除				地域の制限なし	入試センター	055-224-1234	併用可	併用可	
	入試センター	学生チャレンジャー制度	入学後		用途を定めない経済的支援 課外活動支援制度 その他	学生の意欲的な取組みを経済的に支援	対象 全学生	給付奨学金	学生の意欲的な取組み(企画)を経済的に支援、企画実施に相応する金額を支給し、学生の意欲的な取組み(企画)を積極的に支援している。				地域の制限なし	学生センター	055-224-1240	併用可	併用可	
山梨英和大学	入試・広報部	特待生奨学金	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		全学年対象。 (1) 入学出願時については各種入試日程のいずれかの入学試験に合格した者のうち本学の特待生選考基準に合格している者。 (2) 各学年に卒業基準(単位)により選抜する学生の内、各学年成績上位の学生より選考して採用される。 (3) 取得済資格により特待生選考基準を満たす入試受検者については、資格特待生として採用される。(減免額は70万円(1年次限り、次年度以降は通常の特待生))	給付奨学金	年額42万円(前期・後期より減免) ※資格特待生は70万円の減免(2年次以降は審査により継続された場合は通常の特待生となる)	1年間、成績により最長4年間			地域の制限なし	出願時・入試・広報部 入学後・学生部		併用可	条件有りで使用可	
	入試・広報部	給付奨学金(5種)	学校出願時		入学金・授業料減免		1年次から4年次対象。 (1) 本学の入試を受験し入学する者 (2) 生計維持費収入合計の基準を満たす者(山梨県内在住500万円未満、山梨県外在住600万円未満) (3) 2年次末の審査において、(1)・(2)の累計基準に合格し、また、本学の定める成績基準に合格している者	給付奨学金	年額30万円		原則4年間、ただし2年次終了時に成績、審計審査あり。		地域の制限なし	学生部		併用可	条件有りで使用可	
	入試・広報部	山梨英和大学奨励奨励制度	随時		学費支援		突発的な理由により一時的に家計に重大な変化が生じた際に学費の納入が極めて困難な状態に陥った者に貸与する。	貸与奨学金	学費の半額を上限		事由の発生した学期		地域の制限なし	学生部		併用可	条件有りで使用可	
	入試・広報部	特別特待生奨学金	在学中		特待生・成績優秀者 学費支援		本学の特待生のうち、本学の定める単位基準に合格している者	給付奨学金	年額7万6千円		1年間	該当年度の特待生人数		地域の制限なし	学生部		併用可	条件有りで使用可
	入試・広報部	資格特待生	学校出願時		入学金・授業料減免		学部1年生対象 本学の指定する資格取得者に対し、授業料年額を免除する	免除・減免	70万円(授業料年額)		1年間		地域の制限なし	入試・情報部		併用可	条件有りで使用可	
	入試・広報部	入学金免除制度	学校出願時		入学金・授業料減免		入学者 (1) 山梨英和高等学校の卒業生 (2) 山梨英和大学または山梨英和短期大学の卒業生 (3) 山梨英和短期大学の卒業生(在学期間1年以上) (4) 山梨英和短期大学または山梨英和大学の卒業生の子、孫または兄弟姉妹 (5) 卒業後山梨英和大学に在籍している場合の2人目以降の者 (同時入学者の場合を含む)	免除・減免	15万円		入学時		地域の制限なし	入試・広報部		併用可	併用可	
	入試・広報部	エクセレント特待生	その他		特待生・成績優秀者		学部1年生 本学が指定する入試制度における成績上位5%以内の者 大学入学共通テスト利用選抜の成績において得点率が85%以上の者	免除・減免	1年生特待生150万円 2年生特待生100万円		原則2年間、学内成績により、3年生以上継続可。			地域の制限なし	入試・広報部		併用可	条件有りで使用可
	入試・広報部	災害被災学生特別奨学金	随時		学費支援 被災者資金支援		全学年対象。 被害の程度により規定する金額を減額する。	免除・減免	学費半額相当				人数制限なし	地域の制限なし	学生部		併用可	併用可